

徳真会グループの拠点一覧

新潟 Niigata

- 新 潟 松村歯科
〒950-2023 新潟市西区小新 495 ☎025-201-1885
- 新 津 松村歯科
〒956-0023 新潟市秋葉区美幸町 3-1-12-2 ☎0250-24-6688
- 荻 川 おぎかわ歯科
〒956-0013 新潟市秋葉区田島 833 ☎0250-23-4880
- 水 原 まつむらデンタルクリニック
〒959-2033 阿賀野市百津町 9-36 ☎0250-62-2151
- 津 川 まつむらデンタルクリニック
〒959-4402 東蒲原郡阿賀町津川 674 ☎0254-92-0150
- 関 川 松村歯科
〒959-3265 岩船郡関川村大字下関字宮越 1417-1 ☎0254-64-1201
- 巻 しらとり歯科
〒953-0041 新潟市西蒲区巻 4380-4 ☎0256-72-1771
- 長 岡 松村歯科
〒940-2103 長岡市古正寺町 29-3 ☎0258-28-4108
- 長 岡 まつむら第二歯科
〒940-0037 長岡市東栄 1-2-33 ☎0258-31-7202
- 柏 崎 まつむら歯科
〒945-0041 柏崎市松美 2-2-38 ☎0257-20-0310
- 高 田 まつむら歯科
〒943-0824 上越市北城町 3-1-30 ☎025-521-6780
- 上 越 松村歯科
〒943-0803 上越市春日野 1-669 ☎025-522-6001

宮城 Miyagi

- 名 取 名取デンタルクリニック
〒981-1221 名取市田高字神明 273 ☎022-381-0921
- 青 葉 青葉デンタルクリニック
〒981-3213 仙台市泉区南中山 1-27-28 ☎022-348-2125
- 青 葉 青葉第二歯科
〒981-3328 黒川郡富谷町上桜木 1-46-3 ☎022-348-1085
- 利 府 利府デンタルクリニック
〒981-0112 宮城県利府町利府字八幡崎前 83 ☎022-766-4130
- い ず み いずみデンタルクリニック
〒981-8001 仙台市泉区南光台東 2-11-26 ☎022-253-1588
- 石 巻 石巻デンタルクリニック
〒986-0861 石巻市蛇田字新大塚95 ☎0225-25-5088

東京 Tokyo

- 目 黒 USTIINY (アスティニーデンタル)
〒153-0063 目黒区目黒 1-6-17
目黒プレスタワー 1F ☎03-6431-8633
- 駒 込 松村歯科
〒170-0003 豊島区駒込 6-26-16
サカガミビル 3F ☎03-3949-8818
- 立 川 まつむら歯科
〒190-0003 立川市栄町 2-67-3 ☎042-538-1088
- 稲 城 わかば台デンタルクリニック
〒206-0824 稲城市若葉台 3-12-1 ☎042-350-5671

大阪 Osaka

- みのお みのおデンタルクリニック
〒562-0034 箕面市西宿 1-11-5 ☎072-749-2080
- 江 坂 江坂歯科
〒564-0051 吹田市豊津町 1-21
エサカ中央ビル 2F ☎06-6386-0233
- 江 坂 江坂第二歯科
〒564-0051 吹田市豊津町 11-37 ☎06-6310-7660

福岡 Fukuoka

- 博 多 はかた中央歯科
〒819-0031 福岡市西区橋本 2-25-7 ☎092-892-5134

株式会社ゼネラルスタッフ GENERAL STAFF Inc.

- 本 社 〒956-0023 新潟市秋葉区美幸町 3-2-25 ☎0250-25-2016
- 新潟本部 〒950-2023 新潟市西区小新 495 ☎025-201-1183
- 仙台本部 〒981-3328 黒川郡富谷町上桜木 1-46-3
- 東京本部 〒153-0063 目黒区目黒 1-6-17
目黒プレスタワー 14F ☎03-6431-9809
- 大阪本部 〒564-0051 吹田市豊津町 11-37 2F ☎06-6310-6066
- 福岡本部 〒819-0031 福岡市西区橋本 2-25-7 ☎092-892-5134
- 上海本部 上海市静安区南京西路 555 号 218 室 ☎86-21-6340-0316

先端歯科医療研究所 Institution for Advanced Dental Sciences

- 東京本部 〒153-0063 目黒区目黒 1-6-17
目黒プレスタワー 12F ☎03-6431-8259

ワールド・ラボ WORLD LAB Inc.

- 新潟センター 〒956-0023 新潟市秋葉区美幸町 3-2-25 ☎0250-23-2009
- 仙台センター 〒981-3328 黒川郡富谷町上桜木 1-46-2 ☎022-348-1206
- 東京センター 〒153-0063 目黒区目黒 1-6-17
目黒プレスタワー 1F ☎03-6431-9239
- 大阪センター 〒564-0051 吹田市豊津町 11-37 2F ☎06-6190-2660
- ワールドミリングセンター
〒153-0063 目黒区目黒 1-6-17
目黒プレスタワー 1F ☎03-6431-8343

- WORLD LAB U.S.A.
12 Mauchly, Unit M Irvine, CA 92618 U.S.A. ☎1-949-727-0121
- Ultimate Styles Dental Laboratory
12 Mauchly, Unit M Irvine, CA 92618 U.S.A. ☎1-949-727-0822
- Global Management Inc.
25 Mauchly, Suite 314 Irvine, CA 92618 U.S.A. ☎1-949-751-1530
- 徳真会歯科制作(上海)有限公司
上海市普陀区同普路 1175-2 3F ☎86-21-5270-1325

中国 China

- 廈門徳真会歯科センター
- 上海徳真会口腔診所
- 上海徳誠会口腔門所
- 上海浦東新区徳清会口腔門診
- 上海浦東新区徳申会口腔診所
- 上海徳真会格維診所
- 蘇州徳真会口腔診所
- 蘇州高新区徳盛会口腔診所
- 無錫徳真会口腔診所
- Branemark Osseointegration Center

提携クリニック Global Network

- 東 京 眞坂歯科医院
- シンガポール TP Dental Surgeons Pte Ltd
- スコットランド Oak Tree Dental Centre
- オーストラリア Dental Clinic @ World Tower
- 香港 Dental Implant & Maxillofacial Centre
- ハワイ Jon Y. Yoshimura, DDS

患者さまと徳真会グループスタッフのコミュニケーションジャーナル

おひさまだより

OHISAMADAYORI

2013 AUTUMN
Vol.66



心がふれ合う、笑顔がこぼれる。



ご自由に
お持ちください

◆今号の表紙：石巻デンタルクリニック

おひさまだより Vol.66 2013(平成25年)8月28日発行/発行元 〒153-0063 東京都目黒区目黒1-6-17 目黒プレスタワー14F TEL 03-6431-9809 医療法人徳真会グループ コミュニケーションセンター http://www.tokushinkai.or.jp (パソコン・携帯共通)

徳真会グループ 検索

<http://www.tokushinkai.or.jp/>



医療法人
徳真会グループ

World Entrepreneur Of The Year

起 業 家 世 界 大 会

World Entrepreneur Of The Year (W.E.O.Y)とは、起業家の功績を称える世界的な表彰制度です。



去る6月5日～8日に渡り、モナコにおいて2013年起業家世界大会（World Entrepreneur Of The Year）が開催され、私は、2012年起業家日本代表として、この世界大会へ参加させて頂きました。

W.E.O.Yは、1980年代にアメリカで始まった起業家（企業を創業した人）を表彰する制度で、世界最大の監査法人のアーレスト・ヤングが主催して始まった賞です。

過去の受賞者では、スターバックスのハワード・シュルツ、DELLコンピューターのマイケル・デル等、著名な人たちがアメリカでは選ばれています。

私も昨年、ある人の推薦でエントリーさせてもらい、日本代表最終選考で2012年度日本代表に選出されました。

11月に行われた表彰式では日の丸の旗を渡され、世界大会への日本代表としての責任を重く受けとめた場面でもありました。

日本の事務局として、新日本監査法人のスタッフの方々に書類提出等の不慣れな作業を全て手伝って頂き、モナコ大会への参加となりました。

大会期間中は、47カ国49名の各国代表との交流をはじめ、アナン元国連事務総長や、F1ワー

ルドチャンピオンに3度輝いたミカ・ハッキネン氏の講演、また、モナコ大公との謁見等もあり、華やかさと学びが同居した貴重な日々でもありました。

期間中、各国代表が持ち時間15分間の中で7名の審査員へプレゼンテーションするのですが、その中で、1. 起業家精神 2. 事業の独自性と発展性 3. 社会貢献等についてプレゼンをし、世界チャンピオンが決定される訳です。

今年は、アメリカ代表のハムディ・ウルカヤ氏^{*1}が選ばれ、大会は終了しました。

残念ながら日の丸を掲げる事は出来ませんでした。個人的には貴重な体験をさせて頂き、各国を代表する異業種の人達と親しく接する事も出来、今後日本の歯科医療を、他の業種に負けない新たな産業として育て、高質な技術と、サービスを安定的に提供出来る業態に改革してゆく為の、進むべき方向が見えてきた大会でもありました。

貴重な機会を頂いた、E.O.Y Japanの椎名委員長をはじめ、審査員の先生方、そして、親身にお世話頂いた新日本監査法人の事務局の皆様、関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

感謝

^{*1} ハムディ・ウルカヤ氏
ギリシャヨーグルトの製造販売をおこなうチヨバー二社の創業者



天田昭次先生 を偲んで



一道を行く

Vol. 14
ITTOU
WO YUKU

去る6月26日、人間国宝で刀匠の天田昭次先生が御逝去なさいました。

享年86歳で、生涯刀剣づくり一筋に捧げられた見事な人生でした。

日本刀の特徴は、「折れず、曲がらず、よく切れる」ことです。

しかし、この「折れない」という事と「曲がらない」という事は相反する要件でもあります。

曲がらないものは折れやすいからです。

その相反する要件を実現するのが、異質の鉄の組み合わせと、繰り返しの鍛錬なのです。

すなわち、日本刀の強靱さは、炭素量の少ない柔らかい鉄を、炭素量の多い硬い鉄で包んでいる構造からなり、それを何度も何度も繰り返して鍛え、パイの様に何重もの層にしてゆく事で生まれるのです。

火床の中で、鉄の結晶構造が変わるまで720度で熱し、それを叩いて練り上げてゆくという作業を繰り返しながら「折れず、曲がらず、よく切れる」刀へと仕上げられてゆく訳です。

その過程の中で、1kgの刀に仕上げるには、12～13kgの鉄が必要で鍛錬の過程で9割以上の不純物を全て叩き出す作業を、渾身のエネルギーを注ぎ込んで繰り返す作業が刀匠には求められるのです。

天田先生は砂鉄を含んだ石を河原から集めてきて、それを溶かして鉄を作る根気のいる地味な工程も自分でやっておられた希有な刀匠でした。

その「自家製鉄」を用いて鎌倉時代の鍛法を、生涯に渡り探究された方です。

刀剣界の最高の賞である「正宗賞」を三度に渡り受

賞され、伊勢神宮式年遷宮御神宝大刀も三度奉納されておられ、まさに日本刀剣界の最高峰におられた方でした。

私は縁あって20年以上にわたりお付き合いをさせて頂きました。

年に数度しかお会いする事はありませんでしたが、いつお会いしても常に穏やかで、一言一句言葉を選んで語られるそのお人柄に、人間的にも学ぶところの多い方でした。

天田先生亡き後も、先生の作品は永く残ってゆき今後、益々その評価が高くなってゆかれる刀匠だと思いますが、「一道」を極められた方の、心、技、体、三位一体の極を、後世の人々が感じとってゆく事と確信しています。

天田先生の御冥福をお祈り致します。

合掌

徳真会グループ
理事長 松村 博史

2013・3・19

立川診療所が、認定医研修施設として承認されました

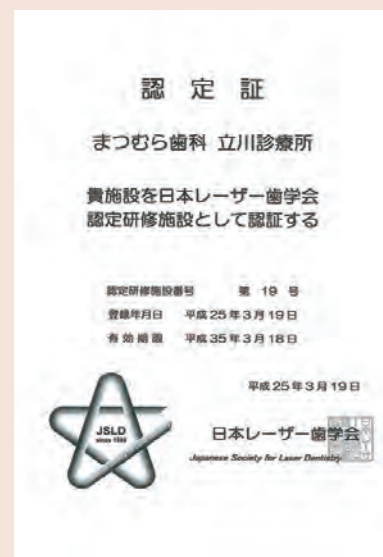
認定医研修施設とは、レーザー歯学に関する診断と治療のための医療技能およびレーザー防護に関する知識を修得させると共に、他科からの要請に応じて適切な助言ないし指示を与える能力の養成を目的として学会が設置するものです（日本レーザー歯学会認定医制度規則第3章より抜粋）。

日本国内には29校の歯学部が存在しています。日本レーザー歯学会から、「認定医研修施設」として正式に承認された施設は、全国で21施設のみです。先端歯科の治療方法は様々なものがありますが、レーザー治療を積極的に取り入れることで、治療方法の選択の幅が増え、患者さまにとってもより良い治療を提供できることにつながります。

今後も、患者さまの求められる質の高い先端歯科医療をご提供するために、徳真会は、グループをあげて取り組んでいきます。

【日本レーザー歯学会】
<http://jsld.jp/index.shtml>

（文章作成者：
先端歯科医療研究所 中村幸生）



2013・6・5-9

W.E.O.Y 世界大会に当グループ理事長が表彰されました

世界で最も名誉の高い、起業家を表彰する制度である W.E.O.Y (World Entrepreneur Of the Year) 日本予選において大賞を受賞した当グループ理事長が、世界大会で日本代表として表彰されました。

W.E.O.Yは、世界60ヶ国、145都市で開催されており、各国で厳しい審査を勝ち抜いた代表が毎年6月に一堂に会して表彰を行うと共に、世界一を決めます。

医療分野で初めての受賞となった当グループ理事長は、医療業界の規制を乗り越え、患者さま本位の医療をグローバル展開している点や社会貢献度の高さから、世界でも非常に高く評価されました。

また、大会期間中、過密なスケジュールの中で、各国の代表と交流を深めながら、お互いを称え合い、強い絆を育みました。

徳真会グループは、「医療ビジネス」ではなく、「医療サービス」を追求していきます。今後も世界で最も優れた歯科医療グループを創るため、当グループのあくなき挑戦は続いていきます。

（文章作成者：
ゼネラルスタッフ東京本部 竹中愛理菜）



2013・6・26

林直樹氏の臨床写真が技工専門雑誌に掲載されました

「QDT Year Book 2013」とは、年間を通じて高い評価を得た世界中の論文および症例発表をまとめた由緒ある学術誌です。

ここに掲載される臨床家は、グローバルな視点から第三者評価に基づく実効性の高い臨床評価と学術的評価を得られたことを立証するものとなります。

当グループ林直樹氏の臨床ケースが掲載されたことおよび本誌のカバーページに採擧されたことは、日本の歯科医療従事者を代表し、世界的評価を得られた証です。

こちらの表紙の写真は、Ultimate Styles Dental Laboratory 代表を務める林直樹氏が自ら撮影した患者さまの写真です。

また、林氏の臨床ケースも、本誌内に掲載されており、林氏自身、本誌への論文選出は実に5度目の経験となります。

（文章作成者：
株式会社 ワールド・ラボ 山川孝始）



林直樹氏プロフィール
<http://www.tokushinkai.or.jp/wl/technician.html>

株式会社ワールド・ラボ
<http://www.tokushinkai.or.jp/wl/>

Ultimate Styles Dental Laboratory
<http://www.ultimate-dl.com/>

2013・6・30 / 7・1

各メディアにて、W.E.O.Yの模様が取り上げられました

6月30日放送のBSジャパンにて、「世界に挑戦! サムライ起業家 アントレプレナーの祭典 in モナコ」という番組が放送されました。

番組内では、W.E.O.Yの日本予選から、起業家に密着。また、モナコにて6月5日～9日に開催されたW.E.O.Y大会の様子が当グループ理事長に密着し、大会期間中のモナコでの様子が特集を組まれ放送されました。

また、7月1日には、日経BPムック社出版の「日経ビジネス」にて、W.E.O.Y大会の模様や、大会後の当グループ理事長のコメント等が掲載されました。

当グループ理事長は記事にて「自信を持って世界のみなさんと交流しようと思感した」と語っております。

日経ビジネスは、各クリニックの待合室にて閲覧できますので、是非お手にとってご覧ください。

尚、W.E.O.Y大会の詳細については、以下のホームページをご覧ください。

【当グループ特設サイト】
<http://www.tokushinkai.or.jp/WEOY/index.html>

（文章作成者：
ゼネラルスタッフ東京本部 竹中愛理菜）



『日経ビジネス』
発行：日経BP社
発行日：毎週月曜日
価格：650円（税込）
◆特集
年収1000万世帯の憂鬱



2013・7・3

東京エリアにて、訪問歯科サービスが開始しました

訪問歯科とは、歯科医師や歯科衛生士が患者さまのご自宅や老人ホーム等に伺い、歯科医院で取り扱うような器材を使って歯科医院等と同等の治療を行う事です。

訪問歯科サービスの対象となる方は、主に通院が出来ない方で、要介護認定・障害者認定・生活保護認定等を受けている方です。歯が痛い、入れ歯が合わない、息が臭う、口内炎なのか歯ぐきが痛いのか分からない、かぶせ物が取れたなど、お口の中の事でしたらどんな事でもご相談にのり、治療にかかる大体の期間や費用もご相談してから治療いたします。

治療費のお支払い方法など患者さまのご希望に合わせてご利用しやすい形をご相談させていただきます。急なお痛みなど緊急時の場合も、お気軽にご相談ください。ご家族みなさまのお口の健康を守るために、訪問歯科サービスを是非ご利用ください。

【訪問歯科サイト】
<http://ustiiny.jp/subject/visiting/index.html>

（文章作成者：
ゼネラルスタッフ東京本部 榎本朋恭）



【在宅支援センター 訪問歯科】

〒153-0063
東京都目黒区目黒1-6-17 目黒プレスタワー1F
アスティニデンタル内

【無料ダイヤル通話】0800-600-6688
※受付時間：月曜日～金曜日 9:00～15:00
【訪問可能エリア】目黒区、港区、渋谷区、品川区、大田区、世田谷区、川崎市
(その他の地域につきましては、ご相談下さい。)

2013・8・8

ワールドミリングセンター新オフィスオープン

ワールドミリングセンターの新オフィスが目黒プレスタワーの1Fに8月8日オープン致しました。

当センターでは、最新のCAD/CAM*システムを完備し、ジルコニアという新素材を使用したホワイトセラミック・クラウン(かぶせもの)を製作しております。ジルコニアは、人工関節など先端医療分野でも幅広く利用されている体に優しい安全な材料であり、歯科医療の分野でも非常に注目されております。

当グループでは、国家資格を有する歯科技工士が多数在籍しており、経験豊かなスペシャリスト達が、一つひとつの歯を丹念に作り上げております。ワールドミリングセンターにおいても、専門の歯科技工士が最新技術を用い、丁寧な製作を心がけ、高品質な歯科技工物(かぶせもの)の製作を行っております。

今後も、常に患者さまの安心と満足を第一に考え、医療技術の向上に努めて参ります。

※CAD/CAM セラミックス加工において使用する設計・加工システムで高精度なセラミックス製技工物を作製します。

（文章作成者：
ワールドミリングセンター 江口雄一）



Human Development Academy

HDA 概要

Human Development Academy(HDA)は、「医療は人なり」という診療理念を実践できる医療人育成のために、医療における知識・技術はもちろん、「人間力」をつけるために開催される、徳真会独自の研修制度です。

※上段から、開催日時、研修名、講師名・肩書きの順番になっております。

2013.5.15

グローバルスキル

国家観養成講座

前原 誠司先生：衆議院議員

■研修内容■

「日本再生の針路」と題して、少子化対策の重要性を解りやすく解説頂き、中でも女性に社会進出の機会を与える事、医療イノベーションの推進、介護関連のお話など非常に身近なテーマについて語って頂きました。

<受講したスタッフの感想>

私と政治は別の世界であると思っていましたが、今の日本の課題はどれも自分の身近にある問題で関係深いものばかりでした。難しいことと考えず、積極的に何が問題で自分ができることはなにかを自分に問い、小さなことでも行動に移そうと気づかされました。

(巻診療所 歯科助手 白倉朋美)



2013.6.23

グローバルスキル

王先生ご講義

王 宝禮先生：
大阪歯科大学歯科医学教育開発室教授

■研修内容■

全6回講義の第1回目は、「口腔内科、西洋医学と漢方医学を融合した口腔医療の展開」のテーマのもと、受動喫煙による小児の歯ぐきへの影響や、肺炎には口腔ケアが重要だという内容、骨粗鬆症を持つ患者さまへの投薬の仕方など多くの専門知識について講義して頂きました。

<受講したスタッフの感想>

今回の講義では、漢方薬の治療法や今後の展開について詳しく学びました。普段、歯周病治療や虫歯治療を主として治療を行っておりますが、受動喫煙の歯肉への影響、肺炎予防の為に口腔ケアの重要性など、全身疾患と口腔状態の関連性という新しい目線から歯科治療を捉えることが出来ました。

(稲城診療所 歯科助手 三浦絵梨香)



2013.7.10

グローバルスキル

国家観養成講座

蒲島 郁夫先生：熊本県知事

■研修内容■

「人生の可能性」「蒲島県政」「くまモンの政治経済学」の3つのテーマに沿って講義が行われました。貧困の中で苦勞され渡米されてから人生が開けた事、不況下でダイナミックな政策を実行した事、いかにして「くまモン」が大ヒットしたかを説明して頂きました。

<受講したスタッフの感想>

熊本県の莫大な財政赤字に真摯に取り組み、また県民の幸福について本気で考え行動されている姿に感銘を受けました。そして「くまモン」にあらわされるようにチーム全員でアイデアを出して目標に向かって行動することの素晴らしさを教えて頂きました。

(長岡診療所 歯科衛生士 瀧川香奈)



2013.7.12

グローバルスキル

国家観養成講座

小島 英記先生：作家

■研修内容■

これまで数多くの伝記作品を執筆されてきた小島先生が、歴史上の人物の中でも特に一目を置く人物に着目し、その人物像やリーダーシップ力、リーダーシップを取ってきた人物の行動や対応の仕方について、わかりやすく解説して頂きました。

<受講したスタッフの感想>

リーダーシップ論を、歴史上の人物のお話と織り交ぜながら、多岐に渡りご講義頂きまして、大変勉強になりました。先生よりお話頂く内容を、しっかりと理解出来るようになる為に、歴史を学び直し、大局的視野で物事を考えられるように、努めていきたいと思っております。

(石巻診療所 歯科助手 大黒愛美)



2013.7.30-31

テクニカルスキル

DH(歯科衛生士) 研修

川崎 律子先生：歯科衛生士

■研修内容■

講義でスケーリングの難しさと奥深さを改めて学びなおし、相互実習では実際に患者さま役をし、超音波スケーラーを体験し痛みや不快感を味わい、患者さまの気持ちを再認識する実習を2日間かけて行いました。

<受講したスタッフの感想>

座学だけではなく相互実習や模型実習を含み、実践的なご指導をして頂きましたので、日々の診療にて普段処置していることで、自分が出来ていない部分に気づき改めることが出来ました。明日の診療から、改善してまいります。

(新潟診療所 歯科衛生士 佐藤志歩)



2013.7.18

テクニカルスキル

現場チェック及び新人スタッフ研修

松尾 友子先生：コミュニケーションマナー・
川本 真弓先生 インストラクター

■研修内容■

今回の研修は、稲城診療所内の現場チェックをした後に、スタッフ全員に向けてフィードバックが行われました。その後、新人マナー研修が行われ、挨拶の練習・笑顔・敬語の使い方など、礼儀について教えて頂きました。

<受講したスタッフの感想>

本日の研修では笑顔や患者さまとアイコンタクトをとることの大切さを改めて実感いたしました。また、普段何気なく発している言葉や挨拶も抑揚をつけることで患者さまにより良い印象を与えることができるのだということも分かりました。他のスタッフとも情報を共有し、日々の診療に活かしていこうと思います。

(駒込診療所 歯科助手 内田ひとみ)



2013.8.4

テクニカルスキル

レーザー講習会

山口 博康先生：歯内療法専門医
中村 幸生先生：先端歯科医療研究所顧問

■研修内容■

レーザーについての講義の後、高出力レーザーを用いて、手羽先を使用し切開や、イカを使用しメラニン除去実習を行った後、抜去歯を用いてスケーリングや切削を行いました。

<受講したスタッフの感想>

レーザーは、日々の診療の中で使用させて頂いておりましたが、本日の実習で色々な場面で応用できることを知りました。診療では高出力でレーザーを使用することはないので、今回イカなどを使用し、レーザーの限界というものを肌で感じることができ、非常に勉強になりました。これからは普段の診療にて有効に使用させていただきます。

(稲城診療所 歯科医師 小川真)



医療教育の改革とは 松村博史 × 鶴蒔靖夫

2013年5月24日、当グループ松村理事長がRFラジオ日本放送「こんにちは！鶴蒔靖夫です」で収録された対談を特集いたします。



日本の国民皆保険制度は世界に誇る制度として、国民の健康を守ってきました。その一方、膨大な医療費など様々な問題が浮かびあがってきています。そこで、今回は医療制度をテーマにした対談シリーズの3回目にあたる「医療教育の改革」に着目し、医療の質を高めていくために、重要な医療教育改革や現状の問題点について対談いたしました。

鶴蒔 医療従事者の適性は学生の内に見極めることも大事ですが、制度面ではどんな改革が必要なのでしょう。

松村 人の評価というのは非常に難しく、また責任も重いと思います。ゆえに、学生の評価の仕方や仕組みも見直さなければいけないのですが、評価者そのものの選考と訓練も重要だと考えます。まず、学生の評価で言うと、今はほとんどが知識だけのマークシートテストです。これはあくまでも知識のみの評価でしかなく、それを改善するには、「論文」を入れる必要があるかと思っています。論文というのは一つの思考力や論理性がわかりますからね。それから学生の活力、社会性、そして人間性が計れる「面接」です。特に面接は重要な要素です。また、評価者を、大学の講師・ドクターだけにせず、患者さまにも協力してもらおうべきだと思います。

鶴蒔 参加型臨床教育^{※1}の現状と課題について、どのように見えていますか。

松村 これらはまだまだ未熟です。教育には「本性の教育」と「属性の教育」があるのではないかと考えています。「属性」は基本的に知識・技能ですが、この属性技能

訓練も日本はまだです。例えを言うとアメリカでは、研修医・専門医・一般医で各々、治療費が違います。それを表示した上で患者さまが納得して来られますから、経験が積めますよね。そして、アメリカのメディカルだと、年間3000程の症例を経験しないと医師のライセンスは取れません。そういう厳しさが必要なのですが、日本の場合はそこまでやっていませんね。

鶴蒔 それを近づける為には、今一番大事なものは何ですか。

松村 教育の精度も勿論ですが、教育する人間の問題、そして選考する側の質を上げることが非常に重要だと考えます。医療は人間力をも養成しないとダメです。知識・技能だけでは良い医療人は育ちませんから。しかし、実際は「本性」の教育が大学を卒業するまでにほとんど行われていないのは問題ではないでしょうか。

鶴蒔 そういう意味では、患者さんの理解を得るために、海外ではどのような工夫をしていますか。

松村 例えば、アメリカのUCLA^{※2}であれば、治療費が違います。研修医の治療費は

ほぼ無料になります。そして、ドクターのキャリアによって治療費が異なります。それを知った上で患者さまはお見えになります。また、学生の研修では、卒業生が交代で実習生を直接指導します。アメリカでは、実際の治療を通して教育していくという制度が出来上がっていますが、日本はそこまで制度が整っていません。

鶴蒔 また、医療従事者の国家試験に追加するべき項目はありますか。

松村 非常にあります。学生側と、試験を行う側で両方あると考えています。学生側は、今はマークシートで答えを選んでいくだけの知識のテストだけなので、そこに政治経済や外交等の問題など、一般教養を入れるべきではないかと思っています。加えて、技能テストというものも現在ありません。これはもう一度見直すべきだと思います。そして、やはり実際患者さまの治療を通じた実習は必要です。これで診断力と患者さまへの対応力等もついて来るのですから。改めて、やはり面接・論文は大切です。こういったことを総合的に見ていく必要があると思います。しかし、このような取り組みを行っても、それを審査する試験官のレ

ベルが低かったら意味がありません。試験官の選考するレベルを上げ、訓練することも非常に重要となってくるのではないのでしょうか。後は、試験官に医師以外の人を交える事も重要だと思います。

鶴蒔 国家試験も、これは年々変化があるものなんですか。

松村 あまり変化していません。結局歯科医師が増えたから、ボーダーラインを上げるという曖昧なコントロールしかなく、若い歯科医師も気の毒な話です。勝手な都合で彼らが振り回されているところがあり、非常に場当たり過ぎますよね。

鶴蒔 やはりそうですね、時代と共に変化していきますよね。

松村 本質的な改革をやらなくて、場当たりで、入口を狭めては広げてを繰り返しているのが今の教育ですからね。中には新人の歯科医師を始め、医療従事者を預かって育てる側になった人の中には、このままではダメだと気付かれる方はいるかもしれないですね。

鶴蒔 医療の世界もグローバル化と大競争時代を迎えている訳ですが、国際人教育のあり方について提言はありますか。

松村 国際人教育というのはその環境に慣らす事しかないと思うので、外国人の留学枠を作るべきだと思います。加えて外国人というのはハンディがありますから、合格の点数も少し低くするとか、9月入学生制度を導入する必要があるのではないかと。そういった事をしないと、良い人材も来ないと思います。それから、母国語の講師による英語の授業を取り入れる、あるいは提携先とウェブで授業をやるのが必要でしょう。そして、海外の大学と

提携して3年生であれば4~5年生までには向こうで教育を受け、6年目で日本に帰国して、国家試験を受験できる制度を作らないと国際人は育たないと考えます。

鶴蒔 外国人の受け入れ体勢というのは今できているのですか。

松村 今はまだなっていません。だから、外国人や留学生といっても先進国の方々と発展途上国の方々は少しニーズが違うと思います。先進国から日本へ来てもらう為には、日本のレベルを国際水準の中で、高いところまで上げないといけないでしょうね。それから、発展途上国の方々に来てもらうには、「環境」を作っていかなきゃいけないと思うんです。それなら、奨学金制度を充実する等すれば良いと思います。

鶴蒔 医療マネージメントのスペシャリストを養成する教育機関の整備も重要になるのではないのでしょうか。

松村 これは海外にはあるんですが、日本にはないですね。だから、チームマネージメントは世界においては一般的に時代の流れですけど、医療のマネージメント専門の学科っていうのは日本にはありませんので、医療のチームマネージメントを仕切っていくCEOや、CEOをやれるような人を養成していく必要があります。そういう人たちが、それぞれのスペシャリストをみんなでチームマネージメントしていくという方法を行わないと、世界には勝てない状況です。

鶴蒔 松村さんのように、世界的に色々な国でも、医療をやっている方々から見ると、その辺が少し弱いと思うでしょうね。

松村 国策的にやらないとちょっと間に合わないでしょうね。

鶴蒔 こういった医療教育改革では、患者さんの理解と協力が大切ですが、いかがですか。

松村 これは患者さんには、研修医を養成する、あるいは外国人の医療従事者を育てるといったことに理解・納得・協力して貰う必要がありますね。また、国でもそういう制度を緩和していくという方向で変えていかなければならないでしょうね。そして、医療機関もそういう人たちを採用して教育するような努力が必要ですね。

鶴蒔 この医療教育制度改革には本当にこれからの大テーマですね。

松村 10年後、20年後に対する布石でしょうね、やっぱり。

鶴蒔 先生頑張ってください、ありがとうございました。

松村 ありがとうございました。

※1 参加型臨床教育
医学生が診療チームに参加し、診療業務を分担しながら医師の職業的な知識・思考法・技能・態度の実践的なことを学ぶ教育方法

※2 UCLA
(University of California, Los Angeles)
カリフォルニア大学ロサンゼルス校のこと

■ 第4回目は、これまでの総括についてお話す予定です。

また、過去の放送内容は、当グループホームページでも視聴可能です。ご興味がある方は、是非お聞き下さいませ。

■ 過去3回の対談テーマ

- 第1回：医療制度のメリットや課題と問題点、国民皆保険制度を維持していく上での国民の意識改革について
- 第2回：医療制度の財源の安定的な確保の仕方、国の税制改革について
- 第3回：医療教育の改革と国際人教育のありかた、医療制度のこれからについて

過去の放送はこちらから視聴できます：<http://www.tokushinkai.or.jp/publicity/media.html>

『こんにちは！鶴蒔靖夫です』

放送局：RFラジオ日本（1422kHz）/ 放送日時：毎週月曜日～金曜日 AM11:30～11:50 放送番組趣旨：放送回数7500回を超え、政界・財界・文化人を始め各界で活躍中の方々を毎回ゲストに迎え、専門的見地から見た各分野の諸問題などお話を伺う対談番組です。

RFラジオ日本は関東地方（東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬）でお聴き頂けます。
■ 番組URL：<http://www.in-tsushinsha.co.jp/index.htm>



● 第17回 ●
**石巻デンタル
クリニック**

<http://www.tokushinkai.or.jp/clinic/ishinomaki/>



※歯科医師3名、歯科衛生士2名、歯科助手7名、
歯科受付3名で対応しております。



患者さまに笑顔で帰って頂ける医院を目指しております。
ご不明な点がございましたら、何なりとお申し付け下さい。

安心、安全な治療を提供します。



歯科医師
浅井 暁

当院では患者さまへの治療の説明に力を入れておりますので、
治療のことなら何でもご相談下さい。

車イス、お子様連れの方もご安心下さい！



歯科助手
大石 侑奈

院内は全てバリアフリーとなっております。お子様が遊べる
スペースもございますので、安心してご通院頂けます。

感染管理を徹底しております。



歯科衛生士
齋 祐奈

器具や機材は全て高水準の洗浄、滅菌しております。
ご安心して治療をお受け下さいませ。

活気ある診療所を目指し頑張っています。



歯科助手
菅原 彩

スタッフ全員が来院して頂いた患者さまに明るく元気にお
声掛けし、快く治療を受けて頂けるように努めていきます。

〒 986-0861 宮城県石巻市蛇田字新大塚 95 ☎ 0225-25-5088

■診療時間	月～金	土・日・祝日
午前	午前9時～午後1時 (受付時間: 正午12時まで)	午前9時～正午12時半 (受付時間: 午前11時半まで)
午後	午後2時半～午後8時 (受付時間: 午後7時まで)	午後2時～午後7時 (受付時間: 午後7時半まで)

一般歯科 小児歯科 集中治療可
 審美歯科 インプラント 担当医指名可
 予防歯科 矯正歯科 車椅子対応
 歯周病治療 ホワイトニング 年中無休

交流ひろば

患者さまからの声をお伝えします

ありがたい ご指摘

OPINIONS

問診表に記入欄があったので、「集中治療」を希望しました。しかし今回の歯石の除去は左側だけで、10分ほどで終了。最後に歯科医師が30秒消毒に訪れました。歯科医師に尋ねたところ、一度に治療をする歯の本数に制限がある為、今回は右側は出来ないとされました。電動車椅子を利用し立川に行くだけでもいろいろ大変です。歯石取りは回数が必要と言いますが、集中治療は出来ないのでしょうか。

この度は車椅子でご来院いただきながら、配慮が足りない対応をし、誠に申し訳ございませんでした。また、歯石取りの場合、保険治療のルール上、上下左右の部位を4～6回に分けて、歯石取りをする事が決められています。一回で歯石取りをする事は出来ず、4～6回に分けて通院をして頂く必要があります。これらの説明が十分でなく、せっかく「集中治療」を希望されたのに、希望どおりにならない、と御不満を抱かせてしまった事を反省しております。患者さまにご理解頂けるように丁寧な説明を心がける事と、車椅子での通院のことも考え、処置の時間や回数に配慮をしていきます。貴重なご意見を頂き、有難うございました。
(立川診療所 院長 塚崎陽介)

平成24年12月不慣れな歯科助手がパノラマ写真の設定をしましたが、防護衣のつけ方が逆でした。今回は2回レントゲン撮影しましたが、放射線量の設定は大丈夫なのでしょう？不慣れな方が対応すると人体に影響があるのではないかと不安になります。

この度はご来院頂きましたのに不手際があり、誠に申し訳ございませんでした。この度の治療では「根の治療」をしており、根の先に薬を詰めた状態での撮影も必要で、計2回同じ歯を撮影する必要があります。小さなレントゲンで被ばく量も少なく人体には影響はございません。スタッフの説明のスキルを上げる様、教育させて頂きます。この度はご指摘を有難うございました。
(江坂診療所 院長 江村憲資)

うれしい お言葉

COMMENTS

他院で抜歯をしたときは苦勞したので覚悟して来ましたが、全く痛くありませんでした。もっと早くこちらに通えば良かったと思っています。
(新潟県長岡市 60代女性)

たくさんの歯科医院を経てやっと信頼と安心して治療に通える先生に出会えました。今後も宜しくお願いします。
(東京都港区 30代女性)

オープン前から期待していました。とても綺麗で広い診療所で、これからも通い続けるのが楽しみです。
(宮城県石巻市 50代女性)

普段、船に乗っていて継続的に通うことが困難なのですが、希望に答えて頂き、短期間で治療して頂いているので有難いです。
(宮城県石巻市 60代女性)

季節ごとにスリッパが変わっていて、楽しく快適に過ごさせてもらっています。有難う。
(宮城県名取市 50代女性)

TVを見て、遠方から来ましたが、説明をきちんと行われていて来た甲斐がありました。これからも是非通いたいと思います。
(山梨県山梨市 70代女性)

保険で作っていただいた義歯がピッタリで、違和感もなく、とても話しやすいです。待合室でも診療室でもいつも気持ちよく過ごしています。
(福岡県福岡市 60代女性)

受付で診察券を出そうとしたら、先に名前を呼ばれました。患者さまの名前を全て覚えていらっしゃるんですね。とても嬉しかったです。
(福岡県福岡市 50代男性)

ご意見・ご要望はこちらへ <http://www.tokushinkai.or.jp/cgi-bin/inquiry.cgi>